

# 平成 20年 3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年 8月 6日

上場会社名 小池酸素工業株式会社

上場取引所 東証第2部

コード番号 6137

URL <http://www.koikeox.co.jp>

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 小池 哲夫

問合せ先責任者 役職名 専務取締役管理部長 氏名 横田 修 TEL : (03) 3624 - 3111

## 1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日 ~ 平成19年6月30日)

### (1) 連結経営成績 (百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	11,793	18.8	1,056	63.6	1,129	65.6	662	80.1
19年3月期第1四半期	9,926	18.4	645	59.1	682	54.0	367	52.1
19年3月期	44,117	17.4	3,203	49.7	3,151	42.0	1,634	50.8

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	15	63	-	-
19年3月期第1四半期	8	64	-	-
19年3月期	38	25	-	-

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20年3月期第1四半期	51,345		18,829		35.0		423	99
19年3月期第1四半期	44,454		17,089		36.9		385	43
19年3月期	48,566		18,536		36.5		418	19

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第1四半期	1,116		245		383		6,298	
19年3月期第1四半期	845		96		463		4,275	
19年3月期	1,968		1,288		170		4,533	

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金	
	第1四半期末	
(基準日)	円	銭
19年3月期第1四半期	-	-
20年3月期第1四半期	-	-

3.平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日 ~ 平成20年3月31日)【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	24,000	14.1	1,800	34.4	1,800	31.8	1,050	41.2	24	76
通期	48,000	8.8	3,550	10.8	3,550	12.6	2,050	25.4	48	34

(参考)平成20年3月期の個別業績予想 (平成19年4月1日 ~ 平成20年3月31日)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	17,000	7.0	1,100	23.7	1,200	24.3	700	21.2	16	50
通期	35,000	7.6	2,100	18.1	2,200	23.0	1,300	21.9	30	65

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有  
 [注] 詳細は、4ページ「定性的情報・財務諸表等」4.その他をご覧ください]

業績予想について

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等

当第1四半期におけるわが国経済は、原油価格の高騰や金利の上昇などの影響が懸念されたものの、企業収益の改善を背景とした設備投資の増加と、雇用情勢の改善及び個人消費の持ち直しにより緩やかな回復基調を維持しました。

このような環境のもと、当社グループは、切断・ガス・溶接のトータルシステムサプライヤーとして、高品質・高付加価値の新技术・新製品を世界市場にリリースするとともに、国内外の営業・生産体制を強化し新規顧客の獲得に努めて参りました。

その結果、当社グループの第1四半期の業績は、売上高11,793百万円（前年同期比18.8%増）、営業利益1,056百万円（前年同期比63.6%増）、経常利益1,129百万円（前年同期比65.6%増）、四半期純利益662百万円（前年同期比80.1%増）となりました。

### 2. 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等

当第1四半期の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産が2,779百万円増加しました。これは主に連結子会社が1社増加したことに伴うものであります。また、自己資本比率は、前連結会計年度末の36.5%から35.0%となりました。

第1四半期のキャッシュ・フローの状況につきましては、以下のとおりであります。

当第1四半期末における現金及び現金同等物は、6,298百万円と前連結会計年度末より1,764百万円増加しました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1,116百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益、売上債権の減少と法人税等の支払によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金245百万円となりました。これは主に有形固定資産と無形固定資産の取得による支出であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は383百万円となりました。これは主に短期借入金の純増加と長期借入金の返済による支出および配当金の支払によるものであります。

### 3. 業績予想に関する定性的情報等

業績予想につきましては、機械装置部門の売上高増加、売上総利益率の向上、為替の円安傾向の影響等により、売上高・利益とも前回発表予想を上回る見込みとなりましたので、中間期及び通期の業績予想について連結、個別業績予想をそれぞれ修正しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

固定資産の減価償却については、年度見込額のうち当四半期分を計上しております。

税金費用の計算及びその他影響額が僅少なものについては、一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税法の改正に伴い、当連結会計年度から当社及び国内連結子会社は平成19年 4月 1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に規定する減価償却費を計上しております。

また、平成19年 3月31日以前に取得したものについては、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から5年間で均等償却する方法によっております。

これらに伴う損益への影響は軽微であります。

## 5. (要約)四半期連結財務諸表

## (1) (要約)四半期連結貸借対照表

科 目	前第1四半期末 (平成18年6月30日現在)	当第1四半期末 (平成19年6月30日現在)	増減金額		(参 考) 平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
	百万円	百万円	百万円	%	百万円
<b>(資産の部)</b>					
流動資産	26,078	31,239	5,160	19.8	29,586
現金及び預金	4,374	6,397	2,022	46.3	4,652
受取手形及び売掛金	14,057	15,661	1,604	11.4	15,907
有価証券	74	74	0	0.2	74
たな卸資産	6,775	7,929	1,153	17.0	7,846
繰延税金資産	388	456	67	17.3	581
その他	517	833	316	61.1	631
貸倒引当金	109	113	3	3.4	107
固定資産	18,375	20,106	1,731	9.4	18,979
有形固定資産	12,798	13,802	1,003	7.8	13,298
建物及び構築物	2,434	2,424	10	0.4	2,355
機械装置及び運搬具	952	1,084	131	13.8	1,015
土地	8,911	9,092	180	2.0	8,935
その他	499	1,201	701	140.4	991
無形固定資産	327	974	646	197.2	319
のれん	-	646	646	-	-
その他	327	328	0	0.1	319
投資その他の資産	5,248	5,330	81	1.6	5,362
投資有価証券	4,029	4,099	69	1.7	4,081
繰延税金資産	181	104	76	42.4	100
その他	1,257	1,291	33	2.7	1,343
貸倒引当金	219	164	54	25.0	162
<b>資産合計</b>	<b>44,454</b>	<b>51,345</b>	<b>6,891</b>	<b>15.5</b>	<b>48,566</b>
<b>(負債の部)</b>					
流動負債	19,596	23,650	4,054	20.7	21,440
支払手形及び買掛金	11,272	13,274	2,001	17.8	12,570
短期借入金	3,917	4,659	741	18.9	3,385
1年以内返済予定長期借入金	1,631	1,163	468	28.7	1,269
未払法人税等	291	331	40	13.9	494
その他	2,483	4,222	1,738	70.0	3,720
固定負債	7,767	8,865	1,097	14.1	8,589
社債	1,390	2,130	740	53.2	2,130
長期借入金	1,612	2,184	571	35.5	1,860
繰延税金負債	3,409	3,303	105	3.1	3,480
退職給付引当金	527	340	186	35.4	401
その他	827	905	78	9.4	717
<b>負債合計</b>	<b>27,364</b>	<b>32,515</b>	<b>5,151</b>	<b>18.8</b>	<b>30,029</b>
<b>(純資産の部)</b>					
株主資本	15,294	16,869	1,575	10.3	16,488
資本金	4,028	4,028	-	-	4,028
資本剰余金	2,366	2,353	13	0.6	2,324
利益剰余金	9,318	11,126	1,808	19.4	10,781
自己株式	419	639	220	52.6	645
評価・換算差額等	1,123	1,110	13	1.2	1,223
その他有価証券評価差額金	1,436	1,407	29	2.1	1,448
土地再評価差額金	71	65	5	8.3	65
為替換算調整勘定	384	362	22	5.8	289
少数株主持分	671	849	178	26.5	824
<b>純資産合計</b>	<b>17,089</b>	<b>18,829</b>	<b>1,740</b>	<b>10.2</b>	<b>18,536</b>
<b>負債、純資産合計</b>	<b>44,454</b>	<b>51,345</b>	<b>6,891</b>	<b>15.5</b>	<b>48,566</b>

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

科 目	前第1四半期	当第1四半期	増減金額		(参 考)
	自平成18年4月1日 至平成18年6月30日	自平成19年4月1日 至平成19年6月30日	金額	増減率	平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
	百万円	百万円	百万円	%	百万円
売上高	9,926	11,793	1,866	18.8	44,117
売上原価	7,235	8,455	1,220	16.9	32,266
売上総利益	2,691	3,337	646	24.0	11,850
販売費及び一般管理費	2,046	2,281	235	11.5	8,647
営業利益	645	1,056	410	63.6	3,203
営業外収益	97	148	50	52.1	377
受取利息及び配当金	27	16	10	38.6	35
その他	70	131	61	87.8	342
営業外費用	60	75	14	23.3	429
支払利息	28	34	5	19.9	143
その他	31	40	8	26.4	286
経常利益	682	1,129	447	65.6	3,151
特別利益	-	51	51	-	111
特別損失	0	3	3	-	510
税金等調整前四半期 (当期)純利益	682	1,176	494	72.5	2,753
税金費用	287	458	170	59.4	1,003
少数株主利益	26	55	29	109.6	115
四半期(当期)純利益	367	662	294	80.1	1,634

## (3) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	前第1四半期	当第1四半期	(参 考)
	自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月30日	自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 6月30日	平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額
	百万円	百万円	百万円
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	682	1,176	2,753
減価償却費	145	174	566
減損損失	-	-	35
売上債権の増減額	724	902	878
たな卸資産の増加額	514	33	1,491
仕入債務の増減額	150	102	2,143
その他	287	336	94
小 計	1,476	1,780	3,222
利息及び配当金の受取額	27	16	89
利息の支払額	30	34	143
法人税等の支払額	627	645	1,199
営業活動によるキャッシュ・フロー	845	1,116	1,968
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
有形固定資産の取得による支出	85	247	1,076
無形固定資産の取得による支出	9	17	20
投資有価証券の取得による支出	2	2	151
投資有価証券の売却による収入	-	-	45
その他	0	22	84
投資活動によるキャッシュ・フロー	96	245	1,288
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入金の純増減額	123	1,026	453
長期借入による収入	-	-	1,410
長期借入金の返済による支出	295	348	1,820
社債の発行による収入	-	-	1,500
社債の償還による支出	-	-	300
自己株式の売却による収入	-	49	-
自己株式の取得による支出	2	8	229
親会社の配当金の支払額	269	317	255
少数株主への配当金の支払額	19	18	22
財務活動によるキャッシュ・フロー	463	383	170
<b>現金及び現金同等物等に係る換算差額</b>	17	7	15
<b>現金及び現金同等物の増加額</b>	266	1,261	525
<b>現金及び現金同等物期首残高</b>	3,821	4,533	3,821
<b>新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高</b>	187	503	187
<b>現金及び現金同等物期末残高</b>	4,275	6,298	4,533

(4) セグメント情報

【事業の種類別セグメント】

当第1四半期(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

	機械装置	高圧ガス	溶接機材	計	消去又は全社	連 結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売 上 高	5,848	3,872	2,071	11,793	-	11,793
営 業 費 用	4,878	3,638	1,997	10,514	222	10,737
営 業 利 益	969	234	74	1,278	( 222 )	1,056

(参考) 前期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	機械装置	高圧ガス	溶接機材	計	消去又は全社	連 結
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売 上 高	20,664	15,616	7,836	44,117	-	44,117
営 業 費 用	17,870	14,631	7,594	40,097	816	40,913
営 業 利 益	2,792	985	241	4,019	( 816 )	3,203

- (注) 1. 当社及び連結子会社の事業の種類別セグメントは、機械装置 (中大型工作機、ガス自動切断機、ガス溶断器具、加熱プラズマ、溶接機械等)、高圧ガス (酸素、窒素、溶解アセチレン、アルゴン等)及び溶接機材 (溶接棒、電気溶接機、安全保護具等)に区分されます。
2. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、親会社の管理部門に係る費用であります。